

## 日本鉱物科学会 平成19年度第3回 定例評議員会議事録

日時：平成20年9月19日(金)17:00~20:00

会場：秋田大学手形キャンパス・一般教育棟2号館101号講義室

出席：

会長：板谷徹丸

副会長：松原 聡

評議員：小暮敏博、松井正典、黒澤正紀、柳澤教雄、赤井純治、赤荻正樹、大谷栄治、中牟田義博、月村勝宏、石渡 明、榎並正樹、土山 明、廣井美邦

庶務幹事：宮脇律郎・小山内康人

会員幹事：篠田圭司

会計幹事：留岡和重・工藤康弘

行事幹事：工藤康弘・大和田正明

和文誌編集幹事：藤巻宏和・赤坂正秀

英文誌編集幹事：榎並正樹・大谷栄治

渉外・広報幹事：柳沢教雄・赤荻正樹

特務幹事(会則・内規検討委員会)：土山 明

会計監査委員：高橋裕平

地球惑星科学連合連絡担当委員：大谷栄治・小暮敏博

三鉱連絡委員：小山内康人・小暮敏博

将来問題検討委員会委員長 大谷栄治

会長候補者推薦委員会委員長 石渡 明

日本鉱物科学会賞選考委員会委員長 松井正典

渡邊萬次郎賞選考委員会委員長 鹿園直建

日本鉱物科学会論文賞選考委員会委員長 塚本尚義

日本鉱物科学会研究奨励賞選考委員会委員長 赤荻正樹

日本鉱物科学会応用鉱物科学賞選考委員会委員長 入船徹夫

年会運営委員長 水田敏夫

地球惑星科学連合法人化準備委員会 村上 隆

### ・報告事項

#### 1. 会員報告(篠田会員幹事)

9月12日現在の会員数の遷移が報告された。

- 1) 物故会員4名
- 2) 退会者25名+0件  
一般正会員(21名) 学生正会員(4名) 賛助会員(0件)

#### 2. 広報・渉外報告(柳澤広報・渉外幹事)

- 1) HPの状況について
- 2) 国際惑星地球年(IYPE)について

#### 3. 和文誌(GKK)編集報告(藤巻GKK編集幹事)

- 1) 37巻4号(7月号)8月末に発行済み。現在投稿論文は6編。受理可能2編。
- 2) GKKの2000年5月以降の電子ジャーナル化作業報告：2000年、2001年、2002年、2003年は公開完了。
- 3) J-STAGEジャーナルアーカイブ平成20年度選定募集にGKK(アーカイブは鉱物学雑誌)を応募した。
- 4) 平成20年9月20日(土)17:00-18:00 GKK編集委員会開催  
・規約に規定されている学会賞、奨励賞、応用鉱物科学賞受賞者のGKKへの執筆要領と櫻井賞、萬次郎賞受賞解説文依頼などについて。  
・編集委員長を藤巻委員長から赤坂委員長に交代する。編集委員についても一部交代の予定である。  
・追悼文のガイドライン

#### 4. 英文誌(JMPS)編集報告(榎並JMPS編集幹事)

- 1) 103巻4号(8月号)を8月末に発行。9/13現在投稿論文29編5号(10月号)原著論文4編連合Letter6編掲載で5編印刷中5編準備中。6号(12月号)は原著論文4編印刷準備中。104巻1号(2月号)掲載予定論文3-4編印刷準備中と年会Letter掲載予定。104巻2号(4月号)掲載予定論文3-4編印刷準備中。(9月13日現在)
- 2) 2008年会講演をLetterとして募集中。申込締切締切10月1日。
- 3) 連合欧文誌に意見交換会報告。
- 4) 平成20年9月20日(土)12:00-13:30 JMPS編集委員会開催  
・副委員長交代：吉朝 朗  
・J-Stageを利用したオンライン投稿システムの構築(当面は、投稿・受付時のみ利用し、査読は従来の方で行う)。  
・上記に伴う投稿規定を改定する。  
・JMPS審査指針の作成。

#### 5. 行事・年会報告(工藤行事幹事)

- 1) 日本鉱物科学会 2008年年会・総会  
日程：2008年9月20日(土)~22日(月)  
会場：秋田大学手形キャンパス
- 2) 2009年連合大会  
日程：2009年5月16日(土)~21日(木)  
会場：幕張メッセ国際会議場
- 3) 日本鉱物科学会 2009年年会・総会  
日程：2009年9月8日(火)~10日(木)  
会場：北海道大学
- 4) 2010年の年会の件経過報告

#### 6. 庶務報告(宮脇庶務幹事)

- 1) 後援、共催、協賛報告  
[2008年開催]  
・9/10-12(協賛)第61回熱測定講習会 - 初心者のための熱分析の基礎と応用 - 熱分析の基礎と高分子材料・医薬品への応用 -  
・9/11-13(協賛)第33回結晶成長討論会(通称：放談会)  
・9/22(共催)日本地質学会第115年学術大会(2008年秋田大会)シンポジウム「高分解能火山活動史構築の現状・課題」  
・11/17(協賛)第1回マイクロ・ナノトモグラフィーに関する国際ワークショップ  
・11/30-12/2(協賛)The Fourth International Symposium on the New Frontiers of Thermal Studies of Materials  
[2009年開催]  
・3/6-8(共催)「先カンブリア時代の世界：現在と過去の熱水システムからみた環境変遷」
- 2) 地質の日について
- 3) その他

#### 7. 地球惑星科学連合報告(大谷幹事)

- 1) 2009年プログラム委員(正)角替利昭(副)長瀬敏郎
- 2) 情報委員の選出
- 3) その他 地学オリンピック報告

#### 8. 地球惑星科学連合法人化準備委員会委員報告(村上委員)

- 1) 一般社団法人日本地球惑星科学連合定款案報告

#### 9. 選挙管理委員会 選挙報告(奥寺委員 代理庶務幹事)

7月31日締め切りで行われた平成20年度会長・評議員投票を8月6日に金沢大学自然科学研究科棟2B319号室にて、酒寄淳史会員、石丸聡子会員、伊田明弘会員の立会いの下、開票集計

した。投票用紙発送総数 1,025 通(海外含む)に対し、総投票数は 353 票で、無効 2、郵送用封筒に投票用紙が同封されていないものの 1 通は除外し、有効投票は 350 票であった。開票結果は以下の通り。

会 長: 松原 聡

評 議員:(五十音順)

任期3年: 赤井純治 石渡 明 入船徹男 榎並正樹 大谷栄治  
工藤康弘 土山 明 廣井美邦 塚本尚義 吉田武義

任期2年: 赤荻正樹 赤坂正秀 小山内康人 小澤一仁 奥山康子  
鍵 裕之 鈴木和博 田切美智雄 富樫茂子 平島崇男

任期1年: 阿部なつ江 彌富信義 黒澤正紀 小暮敏博 月村勝宏  
中村美千彦 長瀬敏郎 宮嶋 敏 村上 隆 吉朝 朗

<次点> 林信太郎

#### 10. 三鉱連絡会報告(小暮幹事)

年會 2 日目 9 月 21 日(日)午後、資源地質学会の担当で三鉱シンポジウム「岩石学・鉱物学・鉱床学から見たレアメタル資源」が開催される。

#### 11. 特務幹事(科研費)報告(土屋幹事 代理庶務幹事)

1) 平成 19 年度 JMPS 科研費における経理状況等の実地検査及び意見交換会が予定されている。

日時: 平成 20 年 10 月 6 日(月) 10:00~12:00

会場: 日本鉱物科学会事務局

出席者: JSPS 検査担当職員 2 名、学会 3 名(土屋科研費事務担当、工藤科研費経理担当、事務員)

2) 平成 21 年度科学研究費補助金(研究成果公開促進費)公募に関する説明会が開催される。

日時: 平成 20 年 10 月 9 日(木) 13:30~16:00

会場: 東京都千代田区麹町 5-1 財団法人鉄道弘済会 弘済会館  
出席者として土屋幹事を申し込んだ。

#### 12. 将来企画検討委員会報告(大谷委員長)

2008 年年会期間中に委員会を開催する。

#### 13. 学術会議報告(大谷連携委員)

学術会議での加入国際学術団体の見直しがあった。9 月末に 20 期が終了し、10 月から 21 期が始まる。21 期では IMA 小委員会を IMA 分科会に昇格させる準備をしている。分科会には学術会議会員・連携会員・特任連携会員が 6 名以上必要で、特任連携会員として現状の山中高光 IMA 会長に加えて赤荻正樹当会会員を新規に推薦した。

#### 14. 普及教育委員会報告(奥山委員長 代理赤井委員)

1) 地惑連合教育問題検討委員会(5/26)より

・宮嶋委員が中心となっておりまとめを行い、中教審「審議のまとめ」および文科省「次期中学校指導要領」に対するパブリックコメントを提出。

・大学及び大学院教育小委員会の設立が承認された。

2) 国際地学オリンピック

・2008 年大会に向けた国内選抜に、宮嶋委員が岩石・鉱物分野の作題者として協力。

・2009 年台湾大会にむけた国内選抜の応募要項について、情報を会員向けに配信した。

15. 科学研究費問題検討委員会報告(赤井委員長)  
来年度の委員候補 8 名を選出し、来年度の第 1 回定例評議員会に推薦し、その中から 4 名を選出する運びである。

#### . 承認事項

##### 1. 会員承認(篠田会員幹事)

1) 入会の承認 合計 18 名  
(内訳)一般正会員 7 名、学生正会員 11 名

2) 永年会員 1 名(平成 20 年度から永年会員総計 36 名)

3) 除名の議決(13 名)

##### 2. 会計報告・承認(留岡会計幹事)

1) 日本鉱物科学会平成 19 年度会計決算について報告があり承認された。

2) 日本鉱物科学会平成 19 年度特別会計決算について報告があり承認された。

##### 3. 会計監査委員報告・承認(高橋会計監査委員)

日本鉱物科学会平成 19 年度会計について、平成 20 年 9 月 5 日に、同特別会計について同月 16 日に監査を行い、上記決算報告に相違が無いことを確認した旨、報告があり、承認された。

##### 4. 将来企画検討委員会報告(大谷委員長)

委員として、小澤一仁、鍵 裕之、河上哲夫、橋 省吾、土山 明、平賀岳彦、松井正典、村上 隆、宮脇律郎、塚本尚義 会員が推薦され、承認された。

##### 5. 総会議題案(宮脇庶務幹事)

総会次第案が提示され、承認された。

###### 一、開会

###### 一、議長選出

###### 一、物故会員への黙祷

###### 一、報告及び承認事項

1. 平成 19 年度事業報告

2. 平成 19 年度会計決算報告・承認

3. 会計監査報告

4. 平成 20 年度会長および評議員選挙結果報告

5. 細則・内規・規定改定案

6. その他

###### 一、審議事項

1. 平成 20 年度事業計画

2. 平成 20 年度予算案

3. 会則改定案

4. その他

###### 一、日本鉱物科学会賞授与

###### 一、渡邊萬次郎賞授与

###### 一、日本鉱物科学会論文賞授与

###### 一、日本鉱物科学会研究奨励賞授与

###### 一、日本鉱物科学会応用鉱物科学賞授与

###### 一、櫻井賞授与

###### 一、研究発表最優秀者賞授与

###### 一、研究発表優秀者賞授与

##### 6. 地球惑星科学連合法人化準備委員会(村上委員)

法人化される地球惑星科学連合の団体会員になることと、団体会員年会費、1 万円を拠出することが承認された。

## ・審議事項

### 1. 日本鉱物科学会 会則・運営細則・内規改定 (会則・内規検討委員会 土山委員長)

会則・内規検討委員会から答申のあった、会則・運営細則・内規改定案について審議し、一部を手直した。会則については総会にて審議し運営細則・内規については審議の上、改定案を承認した。

#### 主な改訂は

- ・学生正会員に該当する条件、学籍を有する者について、博士号取得者を含めた範囲に拡張する。
- ・名誉会員の権利について、正会員と同等であることを明記する。
- ・広報幹事と渉外幹事を独立させる

### 2. 会計審議(留岡会計幹事)

- 1) 平成20年度予算案、一般会計、特別会計について審議し、これを総会で提示する予算案とした。
- 2) 残部4個と少なくなった萬次郎賞メダルの追加作成について審議し、追加作製が必要となる年度に予算計上をすることになった。
- 3) 会費の送金費用負担について審議し、金融機関自動引き落とし手数料、郵便振込手数料、共に学会の負担とすることになった。この学会負担額は約10万円~11万円と見込まれる。